平成20年度予算　補助金・交付金廃止一覧

事業名称	主管課名称	補助金・交付金の名称 (細々節名称)	交付対象団体等	18年度 決算額	19年度 当初予算額	補助等の目的、目的達成状況、効果、必要性　など	補助率等	目的達成要件
庁用事務費等関係費	総務課	法律扶助協会補助金	財団法人法律扶助協会新潟県上越市支部	300	300	法律上の扶助を要する者の権利を擁護し、その正義を確保することを目的に、資力に乏しい者に対する訴訟費等の立替・弁護士の紹介、弁護士による法律相談・法律扶助に関する調査・研究、法律に関する知識の普及、広報及び出版物の刊行等のため補助金を交付する。	定額　300千円	経済力等に左右されず市民が平等に裁判所において裁判を受けられる状態。
国際化推進費	国際交流課	世界の人と仲良くする会補助金	世界の人と仲良くする会（安塚区）	75	75	国際交流活動をしている団体の運営を支援する	定額	合併後3年を目途に補助金を見直す
国際化推進費	国際交流課	吉川日中友好協会補助金	吉川日中友好協会（吉川区）	200	200	国際交流活動をしている団体の運営を支援する	定額	合併後3年を目途に補助金を見直す
国際化推進費	国際交流課	三和国際交流協会補助金	三和国際交流協会（三和区）	200	200	国際交流活動をしている団体の運営を支援する	定額	合併後3年を目途に補助金を見直す
国際化推進費	国際交流課	中高生海外留学支援事業補助金	市内在住の中学・高校生	235	240	国際化社会に対応できる人材を育成する。	定額	国際化社会に対応できる人材を育成する。
まちづくり政策事業	企画政策課	直江津地区まちづくり戦略プラン社会実験実行委員会交付金	直江津・安国寺通り社会実験実行委員会	0	6,300	直江津地区まちづくり戦略プランにおける基本戦略の一つである安国寺通りのモール化について、歩行者や自転車で賑わう通りとするため、事前に社会実験を実施し、関係者や地元住民が一方通行規制の導入による利点を実際に肌で感じたり、また、課題を発見し改善策を検討することにより、歩行向きの道路空間の創出につなげる。	社会実験（一方通行化）に要する費用10分の10	実施した場合の効果、課題について住民自身が認識し、本実施についての可否を判断できる状態
浦川原区地域振興事業	地域振興課	雪上カーニバル交付金 (雪上カーニバル交付金)	雪上カーニバル実行委員会	0	627	雪国ならではの冬の楽しみ方と魅力を発信すると同時に、地域内外の住民交流を促しながら地域の活性化に資する。	定額	地域内外の住民交流が図られ、かつ、独自の財源で運営できる状態。
大潟区地域振興事業	地域振興課	大潟作品展実行委員会交付金 (大潟作品展実行委員会交付金)	大潟作品展実行委員会	341	200	市民一人ひとりの生涯学習意欲にこたえるとともに、学習活動の発表機会を提供し、より多くの市民が生涯学習に親しみながら地域の文化振興を図る。	定額	市民誰もが作品展に参加しやすい環境を整え、支援がなくても実行委員会が自主的に行うことができる環境になった時。
私立保育所運営費	子育て支援課	私立保育園耐震補強工事設計補助金	昭和56年5月31日以前に建設された市内11私立保育園	0	2,000	耐震補強工事の設計が必要な私立保育園に対し、補助金を交付し事業の促進を図る。	設計費の1/2の額を補助（限度額500千円）	耐震補強工事の設計が必要な私立保育園の設計完了
公立保育所運営費	子育て支援課	通園バス購入費等補助金	戸野目保育園マイクロバス運行協議会	49	56	通園バスを運行することにより、園児の安全の確保、保護者の負担軽減を図ることを目的とする。	リース料の1/3以内(リース期間内で累計1,000,000円を上限)	通園バスの制度が統一するまでの期間
公立保育所運営費	子育て支援課	通園バス購入費等補助金	上雲寺保育園園児バス運行組合	54	52	通園バスを運行することにより、園児の安全の確保、保護者の負担軽減を図ることを目的とする。 ※H20年度から新制度に移行	リース料の1/3以内(リース期間内で累計1,000,000円を上限)	通園バスの制度が統一するまでの期間
公立保育所運営費	子育て支援課	通園バス購入費等補助金	和田保育園バス運行組合	52	61	通園バスを運行することにより、園児の安全の確保、保護者の負担軽減を図ることを目的とする。 ※H20年度から新制度に移行	リース料の1/3以内(リース期間内で累計1,000,000円を上限)	通園バスの制度が統一するまでの期間

事業名称	主管課名称	補助金・交付金の名称（細々節名称）	交付対象団体等	18年度決算額	19年度当初予算額	補助等の目的、目的達成状況、効果、必要性　など	補助率等	目的達成要件
公立保育所運営費	子育て支援課	通園バス購入費等補助金	高士地区マイクロバス運営協議会	0	40	通園バスを運行することにより、園児の安全の確保、保護者の負担軽減を図ることを目的とする。 ※平成17年度は、まちづくり交付金〔所管：企画政策課〕として支出するため、予算執行なし ※H20年度から新制度に移行	リース料の1/3以内(リース期間内で累計1,000,000円を上限)	通園バスの制度が統一するまでの期間
公立保育所運営費	子育て支援課	通園バス購入費等補助金	保倉保育園通園バス運行委員会	162	390	通園バスを運行することにより、園児の安全の確保、保護者の負担軽減を図ることを目的とする。 ※H20年度から新制度に移行	リース料の1/3以内(リース期間内で累計1,000,000円を上限)	通園バスの制度が統一するまでの期間
公立保育所運営費	子育て支援課	通園バス運営費補助金	さんわ保育園バス運営協議会	2,152	2,500	通園バスを運行する組織に対して運行費を補助することにより、通園時の危険防止と保護者の負担軽減を目的とする。 ※H20年度から新制度に移行	賃金・消耗品費・事務費・燃料費：25% 修繕料・保険料・諸経費：100%	保護者の負担を軽減する。
公立保育所運営費	子育て支援課	通園バス運営費補助金	うらがわら保育園園児送迎バス運営協議会	8,074	8,593	通園バスを運行する組織に対して運行費を補助することにより、通園時の危険防止と保護者の負担軽減を目的とする。 ※H20年度から新制度に移行	消耗品費・燃料費・修繕料・委託料・保険料：100%	保護者の負担を軽減する。
克雪住宅推進費	建築住宅課	克雪住宅協調整備事業補助金	市長があらかじめ指定した地区内で住宅の克雪化を行う人(指定地区＝合併前上越市の高田地区・浦川原区・牧区・吉川区・中郷区・板倉区・清里区・安塚区・大島区)	18,224	19,470	克雪住宅化を促進し、冬季間の屋根雪除雪の回避及び住民の肉体的、精神的負担の軽減を図る。	融雪・・上限440千円（補助基本額の2/3） その他・・330千円（補助基本額の1/2）	克雪住宅化が一般化され普及促進が図られた時
みどりのまち推進事業	都市計画課	稲田1丁目大ケヤキ保存事業補助金	稲田1丁目大ケヤキ保存会	400	1,000	市の文化財である大ケヤキの保存を図ることを目的として、地元保存会の保存計画に基づき補助金を交付した。衰弱していた大ケヤキの葉が大きくなり、色も濃くなるなど樹勢回復に一定の効果がみられ、また、地元小学生が作業に参加するなど緑化意識の啓発にもつながった。	定額補助	市の文化財である大ケヤキの保存を図る
公園管理費	都市計画課	公園管理機械整備補助金	パーク・パートナー事業協定締結の町内会等	72	120	パーク・パートナーシップ事業を円滑に推進するため、事業の取り組みに要する機械を導入しようとする町内会等に対し、補助金を交付している。	草刈機購入費の1/2（上限9万円：自走式）（上限3万円：肩掛け式)	事業締結した公園の維持管理が円滑に推進されること。
大潟区公園管理費	都市計画課（大潟区産業建設グループ）	草刈機導入補助金	パーク・パートナー事業協定締結の町内会等	22	60	パーク・パートナーシップ事業を円滑に推進するため、事業の取り組みに要する機械を導入しようとする町内会等に対し、補助金を交付している。	草刈機購入費の1/2（上限9万円：自走式）　（上限3万円：肩掛け式)	事業締結した公園の維持管理が円滑に推進されること。
勤労者福祉事業	産業振興課	勤労者住宅建築資金利子補給補助金	利子補給補助金助成対象者	9,246	908	景気浮揚策の一環として実施。平成10年12月から14年3月までの間に市の勤労者住宅建築資金低利貸付制度を利用した者に対して、貸付償還金のうち利子相当額を5年間補助する。	貸付償還額の利子（年利1.8%）相当額	景気が好況となった状態
柿崎区中小企業融資支援事業	産業振興課	中小企業設備等改善資金利子補給補助金	柿崎区の中小企業者	93	33	旧柿崎町の補助事業を承継するもの。 中小企業者が生産設備等の新増設及び改善に必要な融資を受けた場合の償還利子の一部を補給することにより、中小企業者の生産性の向上と経営の近代化の促進を図る。	利子補給率：1%	旧柿崎町からの承継事業・19年度で終了

事業名称	主管課名称	補助金・交付金の名称 （細々節名称）	交付対象団体等	18年度 決算額	19年度 当初予算額	補助等の目的、目的達成状況、効果、必要性　など	補助率等	目的達成要件
商業振興支援事業	産業振興課	イベント事業補助金	上越TMO	4,941	5,000	中心市街地の活性化とにぎわいの創出を目的に、城下町高田花ロード等のイベントを支援する。	商店街共同イベント30%、限度額100万円 その他定額（おおむね50%）	中心市街地の活性化とにぎわいの創出が図られた状態
商業振興支援事業	産業振興課	空店舗対策事業補助金	上越TMO	―	2,800	空店舗への入居の際、改装費を補助し、中心市街地商店街の空店舗を減らす。また、中心市街地の活性化と空店舗の活用を図るために、なおえつ茶屋の運営にかかる経費を補助する。	●テナントミックス推進事業　出店事業者の負担額の2分の１以内（交付要綱による） ●なおえつ茶屋活用事業　定額	中心市街地商店街の空き店舗数が0になり、なおえつ茶屋の利活用によりコミュニティ形成と中心市街地活性化が図られた状態
商業振興支援事業	産業振興課	商人元気支援関係事業補助金 ※商人元気支援塾補助金から名称変更	上越TMO	―	2,000	専門家を招いての講演会の開催や先進地への視察など、商店街の次代を担い、事業を推進するリーダーの育成を行う事業に対し支援する。	定額	次代の商店街を担う人材が育成された状態
商業振興支援事業	産業振興課	駐車場情報システム運営交付金	上越TMO	―	1,000	平成18年度に引き続き、上越ＴＭＯに対し、駐車場情報システム「たかだＰナビ」の稼動にかかる、システムの使用料金を交付金として交付する。	定額	社会実験が実施され、所期の目的が達成された状態
観光企画費	観光企画課	全国城下町シンポジウム上越大会補助金	全国城下町シンポジウム上越大会実行委員会	0	3,000	上越市のこれからの新たなまちづくり運動の出発点とし、先人たちの築いた誇りある上越を全国に発信するため「第26回全国城下町シンポジウム上越大会」を開催。上越市をＰＲできる絶好の機会であるとともに城下町の新たな魅力発見につながることから事業費の一部を補助。	1／10	上越市を全国に向けてＰＲし、城下町の新たな魅力発見につなげる。 参加者：延べ2,000人以上
板倉区観光振興対策事業	観光振興課	板倉観光協会補助金	板倉観光協会	450	250	区内の観光施設並びに各種イベント等の宣伝ＰＲを中心に行い、観光に係るあらゆる活動に携わっている。また信越トレイルクラブなど区を超えた団体とも連携・交流しており、行政がカバーしきれない部分についてサポートするなど、区観光への貢献は絶大である。行政が団体に頼っている部分も多く、団体存続に必要な補助は交付すべきと考える。		板倉観光協会が安定的に運営され、観光振興が図られた状態。
イベント推進費	観光振興課	2007年環太平洋ＢＭＸ選手権大会補助金	2007年環太平洋ＢＭＸ選手権大会実行委員会	0	8,000	2008年に開催される北京オリンピックよりBMX競技が正式種目となることから、選手の育成や競技レベルの向上を目的とし、さらに広くスポーツを普及・振興し市民の健康増進と体力の向上を図るとともに、青少年の健全育成、国際交流など市文化の発展、上越市の観光PRを目的として開催する		2007年環太平洋ＢＭＸ選手権大会終了による
イベント推進費	観光振興課	ＳＬイベント実行委員会交付金	信越本線「直江津～柏崎間開通110周年」記念イベント実行委員会	0	0	信越本線の直江津～柏崎間開通110周年を記念し、ＮＨＫ大河ドラマ風林火山に登場する上杉謙信ゆかりの地、上越市へ向けてＳＬが運行されてるのに合わせ、上越をＰＲするイベントとして実施し、市民の一体感の醸成と一層の誘客と交流を図る。		3年継続で実施してきたが、新年度では事業を休止するため。
親鸞聖人上陸800年記念事業	観光振興課	親鸞聖人上陸800年記念企画展実行委員会交付金	親鸞聖人上陸800年記念企画展実行委員会	0	4,000	親鸞聖人上陸800年を記念し、関連企画展示を行うことにより誘客促進を図る。		親鸞聖人上陸800年記念事業終了による
上越米ブランド事業	農政企画課	上越米高品質化施設整備補助金	事業主体 JA上越	0	20,350	低温で貯蔵することにより、貯蔵期間の延長が図られるとともに品質低下防止並びに品質の均一化が図られ、消費者ニーズに対応することができる。	補助率 県4.5/10、市1/10	施設が適切に設置されること

事業名称	主管課名称	補助金・交付金の名称（細々節名称）	交付対象団体等	18年度決算額	19年度当初予算額	補助等の目的、目的達成状況、効果、必要性　など	補助率等	目的達成要件
上越米ブランド事業	農政企画課	カバープランツ植栽補助金	事業主体 JA上越	0	2,000	環境保全型農業の推進と作業労力の縮減のため、畦畔被覆植物の導入、普及を推進する。 畦畔被覆植物の導入に際し支援を行う。	補助率　5/10（以内）	畦畔被覆植物の植栽面積による
自然循環型農業推進事業・板倉区	農業振興課	稲わら腐熟促進剤購入事業費補助金	稲わら腐熟促進剤販売業者	1,361	765	地域の農業を振興するため、堆肥づくりの支援を行う	定額	合併後3年を目途に見直し
園芸振興事業	農業振興課	地区園芸部会活動費補助金	地区園芸部会	273	90	園芸作物の生産拡大や産地育成振興に係るか組織に対し支援する。	定額	合併後3年を目途に見直し
担い手育成確保支援事業	農業振興課	上越市イッキに担い手農地集積事業助成金	農地貸し手農業者 借り手認定農業者	1,210	3,000	品目横断的経営安定対策の対象者となるよう、誘導施策として農地集積に関し助成する	定額	担い手への農地集積
担い手経営安定支援事業	農業振興課	担い手農業者組織育成支援補助金	担い手農業者団体（認定農業者組織、女性農業者組織、若手農業者組織等）	1,245	992	**担い手農業者組織の活動の支援**	定額	自立運営できること
担い手育成確保支援事業	農業振興課	担い手組織設立支援事業費補助金	担い手組織を設立することに意欲的な農業者3人以上が組織する団体	526	2,000	品目横断的経営安定対策の対象者となるよう、誘導施策として農業法人等設立を支援する。	定額	担い手組織の設立
名立区松くい虫対策事業	林業水産課	上越の松いきいき事業費補助金	名立町の樹木を守る会	0	0	神社・公共施設に生育する松の松くい虫被害を防止するため、未被害木への松枯れ防止剤を注入する事業に対し補助金を交付し、松の保全を守る。	1/2	森林病害虫による松枯れの被害が減少し、防除の必要がなくなるまで実施。
林業振興補助費	林業水産課	くびき野森林組合補助金	くびき野森林組合	0	0	組合員の林業経営の向上を図るため造林保育の指導､広報活動を積極的に行うために実施する事業を支援する。	定額	組合自主活動において造林指導、広報活動を実施する。
三和区林業振興補助費	林業水産課	きのこ王国支援事業費補助金	えちご上越農業協同組合	2,400	5,649	菌床しいたけ生産者の負担軽減のためのリース用機械施設整備に支援する。また、高品質、低コスト生産を推進し、生産拡大と体質強化を図る。	県　50% 市　10%	県単独事業で、2年計画事業であるため、H19年で初期の施設整備目的を達成させる。
名立区林業振興補助費	林業水産課	にいがたスギブランド材安定供給モデル事業費補助金	くびき野森林組合	169	0	伐採実施計画の策定から素材生産、再造林までを事業主体である森林組合が一元的に管理し、効率的な素材供給体制を整備し、素材を安定供給させるため。 事業主体が素材生産の担い手となり、計画的・効率的な県産素材の供給体制の整備が図れる効果がある。	・伐採実施計画策定支援事業、ワークロード整備事業に要する経費の5/10以内 ・再造林支援事業に要する経費の1/10以内	県単独事業であるため、H18年で初期の体制整備目的を達成させる。
水産業活性化対策事業	林業水産課	さけ加工試験研究事業補助金	桑取川漁業協同組合 名立川さけ漁業生産組合	60	100	サケ魚体の有効利用を進めるための加工技術の開発等を推進し、内水面漁業の振興と地域の活性化を図る。	1/2	加工技術を確立し、サケ魚体の有効利用が図られる。
水産業活性化対策事業	林業水産課	大型クラゲ対策事業補助金	直江津漁業協同組合 柿崎町漁業協同組合 才浜漁業協同組合 名立漁業協同組合	0	250	大型クラゲ対策として漁具の改良を支援し、漁業活動の円滑化を図る。	1/2	大型クラゲによる漁業被害を軽減し、漁業活動の円滑化を図る。

事業名称	主管課名称	補助金・交付金の名称（細々節名称）	交付対象団体等	18年度決算額	19年度当初予算額	補助等の目的、目的達成状況、効果、必要性　など	補助率等	目的達成要件
水産業活性化対策事業	林業水産課	船巻揚施設改良事業補助金	直江津漁業協同組合	200	0	船巻揚施設の有効利用を進めるための改良を支援し、漁業活動の円滑化を図る。	1/2	船巻揚施設の有効利用を図る。
名立区水産業活性化対策事業	林業水産課	海水電解滅菌装置導入事業補助金	名立漁業協同組合	1,025	0	漁獲物荷さばき所の衛生管理能力を向上するため、名立漁業協同組合が取り組んだ海水電解滅菌装置の導入に支援を行い、水産業の振興を図る。	県　40% 市　10%	衛生管理能力を向上し、水産物供給の安定を図る。
名立区水産業活性化対策事業	林業水産課	サケ3枚卸し機導入事業補助金	名立川さけ漁業生産組合	1,208	0	サケ魚体の有効利用を進め、内水面漁業の振興と地域の活性化を図る。	県　40% 市　10%	サケの魚体処理能力を向上させ、魚体の有効利用の促進を図る。
障害者施設助成事業	福祉課	つくし工房運営費補助金	社会福祉法人　上越つくしの里医療福祉協会	700	700	在宅の精神に障害のある人を通所させ、作業指導、生活訓練等を行うことにより、社会的自立を促進するため、運営費補助を行う。	定額（市単独補助）	障害のある人に創作的活動又は生産活動の機会の提供を行い地域生活支援の促進を図る。
地域活動支援センター事業	福祉課	おりづる作業所運営費補助金	おりづる	0	180	障害のある人に創作的な活動又は生産活動の機会を提供、社会との交流の促進等の便宜を供与し、障害のある人の地域活動、生活支援の促進を図る。	定額（市単独補助）	障害のある人に創作的活動又は生産活動の機会の提供を行い地域生活支援の促進を図る。
中学校教育援助費	学校教育課	柿崎区生徒交流事業補助金	児童生徒交流事業実行委員会	655	270	柿崎区中学生と山梨県北杜市・須玉中学校の交流 生徒の視野の拡大と友情の醸成を図る。	定額	独自に実行委員会が運営を行える。（地域振興事業）
一般スポーツ活動推進事業	体育課	各区団体育成補助金【安塚区】	体育協会	150	100	体育協会の運営を支援する	定額	合併後3年を目途に上越市体育協会に加盟
一般スポーツ活動推進事業	体育課	各区団体育成補助金【浦川原区】	体育協会	200	120	体育協会の運営を支援する	定額	合併後3年を目途に上越市体育協会に加盟
一般スポーツ活動推進事業	体育課	各区団体育成補助金【大島区】	体育協会	280	128	体育協会の運営を支援する	定額	合併後3年を目途に上越市体育協会に加盟
一般スポーツ活動推進事業	体育課	各区団体育成補助金【牧区】	体育協会	300	160	体育協会の運営を支援する	定額	合併後3年を目途に上越市体育協会に加盟
一般スポーツ活動推進事業	体育課	各区団体育成補助金【大潟区】	体育協会	624	312	体育協会の運営を支援する	定額	合併後3年を目途に上越市体育協会に加盟
一般スポーツ活動推進事業	体育課	各区団体育成補助金【頸城区】	体育協会	301	172	体育協会の運営を支援する	定額	合併後3年を目途に上越市体育協会に加盟
一般スポーツ活動推進事業	体育課	各区団体育成補助金【吉川区】	体育協会	180	180	体育協会の運営を支援する	定額	合併後3年を目途に上越市体育協会に加盟
一般スポーツ活動推進事業	体育課	各区団体育成補助金【板倉区】	体育協会	280	140	体育協会の運営を支援する	定額	合併後3年を目途に上越市体育協会に加盟
一般スポーツ活動推進事業	体育課	各区団体育成補助金【清里区】	体育協会	586	293	体育協会の運営を支援する	定額	合併後3年を目途に上越市体育協会に加盟
一般スポーツ活動推進事業	体育課	各区団体育成補助金【三和区】	体育協会	450	306	体育協会の運営を支援する	定額	合併後3年を目途に上越市体育協会に加盟

事業名称	主管課名称	補助金・交付金の名称 （細々節名称）	交付対象団体等	18年度 決算額	19年度 当初予算額	補助等の目的、目的達成状況、効果、必要性　など	補助率等	目的達成要件
一般スポーツ活動推進事業	体育課	各区団体育成補助金 【名立区】	体育協会	60	32	体育協会の運営を支援する	定額	合併後3年を目途に上越市体育協会に加盟
地域スポーツクラブ育成事業	体育課	地域スポーツクラブ育成補助金 【合併前上越市】	総合型地域スポーツクラブ高士地区体育協会	100	100	地域スポーツクラブの育成を図る	定額	自立できるまで設立後5年間は支援する
地域スポーツクラブ育成事業	体育課	地域スポーツクラブ育成補助金 【合併前上越市】	TMTクラブ北諏訪	100	100	地域スポーツクラブの育成を図る	定額	自立できるまで設立後5年間は支援する
地域スポーツクラブ育成事業	体育課	地域スポーツクラブ育成補助金 【安塚区】	やすづかスポーツクラブ	100	100	安塚区の総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。	定額	・スポーツクラブ活動普及と健康・体力の増進 ・自主財源の確保
中郷区公民館事業	公民館	音楽芸能事業交付金	中郷区文化協会	120	60	・中郷区文化協会が中心となり、日ごろの練習の成果を発表する「音楽芸能のひろば」の開催に対し、市民の生涯学習の推進のため事業費の補助を行う。 ・合併協議に基づきＨ１９年度を持って終了。	定額	中郷区文化協会を中心とした実行委員会組織ガ事業を自主的に企画・運営できる状態になった場合。
中郷区公民館事業	公民館	囲碁将棋大会補助金	中郷区文化協会	20	10	・中郷区文化協会が中心となり、開催している「囲碁将棋大会」に対し、市民の生涯学習の推進のため事業費の補助を行う。 ・合併協議に基づきＨ１９年度を持って終了。	定額	中郷区文化協会を中心とした実行委員会組織ガ事業を自主的に企画・運営できる状態になった場合。
板倉区公民館事業	公民館	シルバー大学院補助金	板倉シルバー大学院	110	80	高齢者が共に学び、共に語り、共に喜び、共につくすを学提に生きがいある生活が出来るように楽しく学び合い社会参加し後継次世代の育成に努める。（8サークルで活動、全体学集会、講習会、研修会実施）	定額	自主自立して組織運営ができるようになった時
こども文庫管理運営費	図書館	こども文庫運営費補助金	ドリーム文庫	180	168	各こども文庫に対し、その運営費を補助することにより、子ども達に読書に親しむ機会を提供し情操豊かな子どもを育成する。 ※平成19年度をもって閉鎖	定額 管理運営費（図書購入費、備品購入費、消耗品費、光熱水費等）	こども文庫からの要望がなくなった場合。 市からの財政支援がなくても運営できる状態になった場合。
こども文庫管理運営費	図書館	こども文庫運営費補助金	はるしん文庫	180	168	各こども文庫に対し、その運営費を補助することにより、子ども達に読書に親しむ機会を提供し情操豊かな子どもを育成する。 ※平成19年度をもって閉鎖	定額 管理運営費（図書購入費、備品購入費、消耗品費、光熱水費等）	こども文庫からの要望がなくなった場合。 市からの財政支援がなくても運営できる状態になった場合。
こども文庫管理運営費	図書館	こども文庫運営費補助金	ちえのわ文庫	180	168	各こども文庫に対し、その運営費を補助することにより、子ども達に読書に親しむ機会を提供し情操豊かな子どもを育成する。 ※平成19年度をもって閉鎖	定額 管理運営費（図書購入費、備品購入費、消耗品費、光熱水費等）	こども文庫からの要望がなくなった場合。 市からの財政支援がなくても運営できる状態になった場合。

事業名称	主管課名称	補助金・交付金の名称（細々節名称）	交付対象団体等	18年度決算額	19年度当初予算額	補助等の目的、目的達成状況、効果、必要性　など	補助率等	目的達成要件
こども文庫管理運営費	図書館	上越こども文庫連絡会補助金	上越こども文庫連絡会	300	200	各種講演会や手作り絵本講座などを通じて読書啓発活動に取り組んでいる、市内8文庫で組織されている上越こども文庫連絡会に対し、その運営費の一部を補助する。 ※平成19年度をもって解散	定額 運営費(視察･研修費、講演会費等)	上越こども文庫連絡会からの要望がなくなった場合。 市からの財政支援がなくても運営できる状態になった場合。
安塚区社会教育推進費	生涯学習推進課	文化協会補助金	安塚区文化協会	100	50	区民の生涯学習意欲の向上と、文化協会及び加盟団体の活動振興を図る。	定額	補助金を財源とすることなく、協会の活動が可能となった時点
牧区社会教育推進費	生涯学習推進課	文化協会補助金	牧文化協会	650	500	牧区内で文化活動をする団体相互の連携を図り、文化活動の振興をより推進するため	定額	牧区の各種文化団体の連絡協調と芸術文化の健全な発展のため、支援がなくても自主的な活動ができるようになった時。
柿崎区社会教育推進費	生涯学習推進課	文化協会補助金	柿崎文化協会	338	237	地域の文化団体を育成し、地域文化の健全な発展を図るため、文化協会が行う事業費と事務費に対し補助金を交付して支援している。	定額 （段階的に減額）	補助金に代る財源が確保できるよう　になった時、又は財源が必要でなくなった時。
大潟区社会教育推進費	生涯学習推進課	文化協会補助金	大潟文化協会	175	100	区内における総合文化団体として、各種団体の連絡協調と芸術文化の健全な発展を図る。音楽祭・生涯学習フェスティバル実行委員として文化・芸術の発展に協力している。	定額	大潟区の各種文化団体の連絡協調と芸術文化の健全な発展のため、支援がなくても自主的な活動ができるようになった時。
頸城区社会教育推進費	生涯学習推進課	文化協会補助金	くびき文化協会	166	117	文化協会は、頸城区生涯学習フェスティバルの主催者として市とともに実行委員会を運営する。区内のほとんどの芸能文化団体が加盟し、同フェスティバルでは大勢の区民参加がある。今後も、区の文化振興に貢献することが期待されるが、新市にはこの補助金の制度がないため、段階的に廃止することになっている。	定額	文化・芸能グループが個々に活動するというのではなく、地域でまとまることにより、市民が参加しやすい環境や発表やボランティアの機会を作ることにより、文化活動の振興を図る。
吉川区社会教育推進費	生涯学習推進課	文化協会補助金	吉川区文化協会	42	40	文化団体･個人が協力して芸術文化の振興をはかり、ゆたかな市民生活の向上に寄与するため、事業費の支援を行っている。主な事業として芸能発表会、文化展があり、区の生涯学習フェスティバル期間中に開催している。	定額	財政的にも人的にも支援の必要性がなくなった時点。終期は合併から3年間。
板倉区社会教育推進費	生涯学習推進課	文化協会補助金	板倉文化協会	245	175	区内の文化団体の連絡協調と育成を図り、地域文化の発展に寄与する。（文化団体の育成支援。各種文化行事の開催と後援。）板倉生涯学習フェスティバルの主催団体として実行委員会に事業参加している。	定額	自主自立して組織運営ができるようになった時
三和区社会教育推進費	生涯学習推進課	文化協会補助金	三和文化協会	150	120	文化団体の育成、芸術文化の健全な発展と地域文化の振興活動への支援。	定額	財政的にも人的にも支援の必要性がなくなった時点。終期は合併から3年間

事業名称	主管課名称	補助金・交付金の名称（細々節名称）	交付対象団体等	18年度決算額	19年度当初予算額	補助等の目的、目的達成状況、効果、必要性　など	補助率等	目的達成要件
文化財保存整備費	生涯学習推進課	指定文化財保存管理事業補助金	宗教法人常敬寺	0	400	中越大震災で破損した市文化財 木造聖徳太子立像の修復を支援する。平成19年度、修復完了。	定額	補助は本修繕事業のみを対象としており、修繕完了後、廃止。
文化財保存整備費	生涯学習推進課	指定文化財保存管理事業補助金	指定文化財所有者等10団体（吉川区）	36	62	市指定文化財の保護対策のため、事業費支援を行う。	定額	有形文化財への維持補助は平成19年度までに廃止。
文化財保存整備費	生涯学習推進課	春日山城跡山桜植栽事業補助金	春日商工振興会	0	0	春日山に山桜を植栽し、春日山城跡の景観形成及び保全を図る。	定額	一昨年度から植栽は見合わせている。